特許協力条約に基つく国際出願

願

基

出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処理されることを請求する。

国際出願番号	受い PCT	
国際出願日	09.6.04	
(受付印)	文领却	

	里されることを請求する。			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u> </u>	
2番前、吸着装置および吸着装置の製造方法 第1 欄 出願人			出願人又は代理人の書	音類記号 F	TX-	37-PC	T
を (4.6) 及びあてる:							
(マンタックス株式会社 PENTAX Corporation T174-8639 日本国東京都板福区前野町2丁目36番9号 36-9, Maeno-cho 2-chome, Itabashi-ku, Tokyo 174-8639 JAPAN 日本国	SII 欄 出願人 この欄に記載した者は、発明	用者でも	ある。	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	·		
語語 (国名):日本国 JAPAN	ペンタックス株式会社 PENTAX Corporation			名も記載)		03-39	60-5162
国籍(旧名): 日本国 JAPAN							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
正の際に記載した名は、次の すべての指定国						出願人登	録番号:
第111 概 その他の出願人又は発明者 氏名 (名称) 及びあて名: (佐・名の柳応記録: 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び図名も記載)	^{国籍(国名)} :日本国 JAPAN		住所(国名):日本国	JAP	AN	-	
氏名 (名称) 及びおて名:(住・名の順に記載: 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び回名も記載) 小林 伸太郎 KOBAYASHI Shintaro 〒174-8639 日本国東京都板橋区前野町2丁目36番9号 ペンタックス株式会社内 c/o PENTAX Corporation, 36-9, Maeno-cho 2-chome, Itabashi-ku, Tokyo 174-8639 JAPAN 位所 (国名): 日本国 JAPAN 位所 (国名): 日本国 JAPAN この欄に記載した者は、次の 指定回転がした者は、次の 指定回に対した者は、次の 指定回転がした者は、次の 指定回転がした者は、次の 指定回転がした者は、次の 指定回転がした者は、次の 指定回転がした者は、次の が定記載した指述 以下に記入しないこと) 出版人及び終こ者は、ここの欄に記載した指述 以下に記入しないこと) 出版人及び終こ者は、ここの欄に記載した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語のに記載した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語のに記載した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語のに記載した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語のに記載した者は 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語ので記載した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語ので表述した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語ので表述した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語ので表述した指述 以下に記入しないこと) 「代理人 共通の代表者 本語の代表者 本語の代表者 本語の代表者 「代理人 大通の代表者 本語の代表者 「代理人 大通の代表者 本語の代表者 「代理人 大通の代表者 、記述がした者は 以下に記入しないこと) 「代理人 大通の代表者 本語の代表者 「代理人 大通の代表者 、記述がした者は 以下に記入しないこと) 「代理人 大通の代表者 、記述がした者は に対して表述 に対して表述といて、記述は、に対して表述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、表述といて、記述は、に対して表述といて、記述は、に対して表述といて、表述に対して表述といて、表述といて、に対して、表述とい	1 1 T C 7 0 1 P 2 H	√ *E	を除くすべての指定国	米国の	<i>a</i>		追記欄に記載した指定国
小林 伸太郎 KOBAYASHI Shintaro 〒174-8639 日本国東京都板橋区前野町2丁目36番9号 ペンタックス株式会社内 C/o PENTAX Corporation, 36-9, Maeno-cho 2-chome, Itabashi-ku, Tokyo 174-8639 JAPAN 「世所 (国名):日本国 JAPAN 「東西林田 大田原人登録書号: 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を指定制作を指する。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を指定制作を指する。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を指定制作を表現に表した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現に表した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現に表した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現した。」 「中国人 大田原代表書に載した指定制作を表現した。」 「中国人 大田原代表書に表現した。」 「中国人 大田原人表現した。」	第 III 欄 その他の出願人又は発明者						
Co PENTAX Corporation, 36-9, Maeno-cho 2-chome, Itabashi-ku, Tokyo 174-8639 JAPAN	小林 伸太郎 KOBAYASHI Shintaro 〒174-8639 日本国東京都板橋区前野町2丁目					次に該当	する: 夏人のみである。
ての個に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国を除くすべての指定国	c/o PENTAX Corporation,	o 174-	8639 JAPAN			一 発 (別者のみである。 ここに <i>レ印を付したときは、</i> 以下に記入しないこと)
#国を除くすべての指定国	国籍(国名):日本国 JAPAN		住所 (国名):日本[国 JAI	PAN	· · ·	
FOMO出願人又は発明者が続葉に記載されている。 第 IV 欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名 本に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:	1 17人7の設定用	*	国を除くすべての指定国	✓ 米国	のみ		追記額に記載した指定的
大に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:	▼ その他の出願人又は発明者が続葉に記載されている。		·	•	· 		
氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載: 法人は公式の完全な名称を記載: あて名は野便番号及び回名も記載) 9162 弁理士 朝比 一夫 ASAHI Kazuo 9129 弁理士 増田 達哉 MASUDA Tatsuya 〒105-0003 日本国東京都港区西新橋1丁目18番9号 西新橋ノアビル4階 Nishi-Shinbashi Noa Bldg. 4th Floor 18-9, Nishi-Shinbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0003 JAPAN	第IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて	て名					
9162 弁理士 朝比 一夫 ASAHI Kazuo 9129 弁理士 増田 達哉 MASUDA Tatsuya 〒105-0003 日本国東京都港区西新橋1丁目18番9号 西新橋ノアビル4階 Nishi-Shinbashi Noa Bldg. 4th Floor 18-9, Nishi-Shinbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0003 JAPAN	次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:		✓代理	λ .	共	通の代表者	
〒105-0003 日本国東京都港区西新橋1丁目18番9号 西新橋ノアビル4階 Nishi-Shinbashi Noa Bldg. 4th Floor 18-9, Nishi-Shinbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0003 JAPAN	9162 弁理士 朝比 一夫 ASAHI Kazuo		記載;あて名は郵便番号及び	個名も記載	 Đ	1	
Nishi-Shinbashi Noa Bldg. 4th Floor 18-9, Nishi-Shinbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo 105-0003 JAPAN	〒105-0003 日本国東京都港区西新橋1丁目		号				
	Nishi-Shinbashi Noa Bldg. 4th Floor	okyo '	105-0003 JAPAN				
1	通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が選任されてお ###RST (RO (10) (年) 開催) (2000 (年) 別知	:らず、上	配枠内に特に通知が送付さ	れるあて名	を記載し	ている場合	は、レ印を付す。

-			7)						
			4	-						7

III 欄の続き その他の					
	この続葉を使用しな	ないときん	は、この用紙を顧書に含めない	いこと。	
A(名称)及びあて名: <i>(姓・名の</i> 是山 典生 KUYAMA Tsuneo 5227-0061 日本国神系 9-1533, Sakuradai, Ao	5川県横浜市青葉区桜 [·]	台39- 1	533		この欄に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと) 出願人登録番号:
籍(国名):日本国 JAP	AN		住所 (国名): 日本国 J	APAN	
の欄に記載した者は、次の 定国についての出願人である:	✓ すべての指定国	米国	を除くすべての指定国 米	国のみ	追記欄に記載した指定国
名(名称)及びあて名: <i>(姓・名の</i>			, and the strict of the strict		この欄に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に記入しないこと) 出願人登録番号:
					1
国籍 <i>(国名)</i> :			住所 (国名):		
国籍 (国名): この欄に記載した者は、次の 旨定国についての出願人である: 氏名(名称)及びあて名:(姓・名	すべての指定国 の順に記載;法人は公式の完全な	<u> </u>	国を除くすべての指定国 米	紀載)	追記欄に記載した指定国 この欄に記載した者は 次に該当する:
この欄に記載した者は、次の 皆定国についての出願人である:		<u> </u>	国を除くすべての指定国 米		この欄に記載した者は
この欄に記載した者は、次の 皆定国についての出願人である:		<u> </u>	国を除くすべての指定国 米 載:あて名は郵便番号及び国名もお		この欄に記載した者は 次に該当する: 田願人のみである。 田願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)
この欄に記載した者は、次の 皆定国についての出願人である: 氏名(名称)及びあて名:(姓・名 国籍(国名): この欄に記載した者は、次の	の順に記載;法人は公式の完全な	名称を記	国を除くすべての指定国 米 載;あて名は郵便番号及び国名も記 住所 (国名):		この欄に記載した者は 次に該当する:
上の欄に記載した者は、次の 皆定国についての出願人である: 氏名(名称)及びあて名:(姓・名	の傾に記載:法人は公式の完全な	名称を記	国を除くすべての指定国 米 (株: あて名は郵便番号及び国名も) (住所 (国名): 国を除くすべての指定国 米	記載)	この欄に記載した者は 次に該当する: 田願人のみである。 田願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に記入しないこと) 田願人登録番号:
この欄に記載した者は、次の 皆定国についての出願人である: 氏名(名称)及びあて名:(姓・名 国籍 (国名): この欄に記載した者は、次の 指定国についての出願人である:	の傾に記載:法人は公式の完全な	名称を記	国を除くすべての指定国 米 (株: あて名は郵便番号及び国名も) (住所 (国名): 国を除くすべての指定国 米	記載)	この欄に記載した者は 次に該当する: 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に記入しないこと) 出願人登録番号: 追記欄に記載した指定国 この欄に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人のみである。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に記入しないこと)

第V欄	国の指定									
類の保護を しかしなが □ DE □ KR 「 □ RU □ (上記のチ ることを目	求め、及び該 いら、以下の国 ドイツについては 韓国については ロシアについて マック欄は、 当該国	た国際出願は、規則4.9 当する場合には広域と国内 については指定をせず、そ ては指定をしない ま指定をしない ては指定をしない それらの国々の国内法令に の指定を除外するときに使 し度を有する国が持つ国内法	特許の両方 の国の国内 :基づき、国 !用すること	を求める国際出願とな 保護を求めない。 際出願が主張する優先 ができる。しかし、い	る。 権主張の基礎となる先の国に ったん除外した指定は、それ	内出願の効果が	が消滅することを避け			
第VI欄	優先権主	張								
以下の先の	D出願に基づく	優先権を主張する:								
先の	出願日	先の出願番号			先の出願					
(日.	月. 年)			: パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出願:*広域官庁名	国	祭出願:受理官庁名			
(1) 09.06. 0)3	特願2003-164336	日本国	JAPAN						
(2)										
(3)					· ·					
上記の好 ことを、多 * <i>生の出</i>	たの出願(ただし 受理官庁(日本国 で、べて	張(先の出願)が追記欄に し、本国際出願の受理官庁に対して請求する 場特許庁の長官)に対して請求する 優先権(1) 優先権 出願である場合には、当該先のに (規則 4.10(b)(ii)):	して出願され する (2) 出願を行った	<i>たものに限る</i>) のうち、 り 優先権(3)	の他は追記欄参照					
第VII	欄 国際調	査機関								
記載。) ISA	A / J P 調査結果の <i>出願日(日</i> .		調査の照			又は請求され				
この出版	顔は以下の申	立てを含む。(下記の該当	行る欄をチ	ェックし、右にそれぞ	れの申立て数を記載)		申立て数			
第	うVIII 欄(i	i) 発明者の特定(に関する	6申立て		:	<u> </u>			
買										
□ 第	育VIII 欄(iii) 先の出願の優 出願人の資格		主張する国際出版 る申立て	須日における	:				
□第	育 VIII 欄(iv) 発明者である (米国を指定			•	:				
\	育 VIII 欄((v) 不利にならな 立て	い開示)	又は新規性喪失	の例外に関する申	:				

第IX欄 照合欄;出願の言語		
この国際出願は次のものを含む。 (a) 紙形式での枚数 願書(申立てを含む) 4	この国際出願には、以下にチェックしたものが添付されている。 文 1. ✓ 手数料計算用紙	数 · 1
明細 自(配列表または配列表に関連 するテーブルを除く)… 14	☆ ・ 対	·
請求の範囲		: 1
要約書	2. 個別の委任状の原本	:
図面4	タ 3. 包括委任状の原本	:
小 計 25	女 4. ② 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号)	:
	女 5. 記名押印(署名)の欠落についての説明書	
配列表に関連するテーブル。 (いずれも、紙形式での出願の場合はその枚数	女 6. 優先権督類(上記第VI欄の()の番号を記載する):	
コンピュータ読み取り可能な形式の有無を問わない。 下記(C)参照)	7. 国際出願の翻訳文(翻訳に使用した言語名を記載する):	· —
合計 25	8. 寄託した微生物又は他の生物材料に関する音面	
(b) コンピュータ読み取り可能な形式のみの (実施細則第 801 号(a)(i))	ロ コンピュータ読み取り可能な配列表	:
(i) 配列表(ii) 配列表に関連するテーブル	(以 規則 13 の 3 に基づき提出する国際調査のための写し	
(C) コンピュータ読み取り可能な形式と同一の	(国際出顧の一部を構成しない) (ii) (左欄(b)の又は(C)のにレ印を付した場合のみ) 規則 13 の 3 に基づき提出する国際調査のための写しを含む追加的写	
(実施細則第 801 号(a)(ii))	国際調査のための写しの同一性、又は左個に記載した配列表を含む 一性についての陳述壹を添付	
(i) <u></u> 配列表 (ii) 配列表に関連するテーブル	10. コンピュータ読み取り可能な配列表に関連するテーブル (媒体の種類と枚数も表示する)	
媒体の種類(フレキシプルテ゚ィスク、CD-ROM、CD-R、その		:
と枚数 配列表	(ii) (左楣(b)(ii)又は(C)(ii)にレ印を付した場合のみ) 実施細則第802号bの4に基づき提出する国際調査のための写しを	含む追加的写し
配列表に関連するテーブル	(jii) 国際調査のための写しの同一性、又は左欄に記載した配列表に関連 ブルを含む写しの同一性についての陳述書を添付	単したテー :
(追加的写しは右欄9.(ii)または 10(ii)に記載)	11. その他(曹類名を具体的に記載):	<u> </u>
要約曹とともに提示する図面: Fig. 1	本国際出願の言語:日本語	
第X欄 出願人、代理人又は共通の 各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。	代表者の記名押印	
朝比 一夫 増田 達哉	に開発している。	
	医	
1 国際山岡レニア伊山さんと東野の空間の英田の口	受理官庁記入欄	2. 図面
1. 国際出願として提出された書類の実際の受理の日		受理された
3. 国際出願として提出された曹類を補完する曹面又 その後期間内に受理されたものの実際の受理のE		不足図面がある
4. 特許協力条約第11条(2)に基づく必要な補分	の期間内の受理の日	
5. 出願人により特定された 国際調査機関 ISA/J	P 調査手数料未払いにつき、国際調査機関に 調査用写しを送付していない。	
記録原本の受理の日:	国際事務局記入欄 ——————	